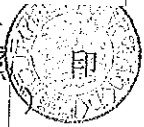


28年3月24日

(あて先) 熊本市長

郵便番号
住所 熊本市西区
団体名 NPO法人 熊本わくわく体操ボランティア協会
代表者 職名理事長氏名 田中和恵
(担当者名 ;



熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

(平成27年4月1日付け指令(市協)第1-2号により、平成27年度熊本市市民公益活動支援助成金の交付を受けました事業の実績について、下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

わくわく体操を実施して地域の健康づくり、活性化を図る事業

2 助成事業の実施期間

平成27年4月1日 ~ 28年3月23日

- 3 助成事業の内容 ①わくわく体操、イスに座ってできる健康体操、ゲーム、歌などで身体を動かして健康づくりをする。
② 手づくりのあやつ、クラフトなど、お互いに教えあい、特技を発揮する。
③ 各人のボランティア活動に役立つ研修とする。

4 事業の成果

地域のコミュニティセンター、公民館を使用し、事で、地域でわくわく体操が広くPRされ、継続への足がかりとなった。たくさんの方の笑顔に出会えた。

5 助成事業の実施状況

- (1) 事業収支決算書(様式第16号)
(2) 事業の経過又は成果を証する書類等
(3) その他参考となる資料

事業報告書

平成 27 年度	
事業名	わくわく体操を実施して地域の健康づくり活性化を図る事業
目的	2015年から介護保険の見直しと共に、老人施設の利用も困難になっていくと予想される。また老人施設のサービスや入所などは利用したくないと思ってしまう方が、地域にはたくさんいらっしゃる。そういう方に、外へ出る方法として近くの公共施設を利用し、健康づくり、地域の活性化を図ります。
事業期間	平成 27 年 4 月 ～ 28 年 3 月
具体的な事業内容	地域のコミュニティセンター・公民館に集まっていただき、わくわく体操を実施した。 ①イスに座っての健康体操、わくわく体操で、身体・心も動かし健康づくりに役立てた。 ②健康の話し、心を動かす話し、読み聞かせで、集まった方々の情報交換の場となった。 ③ボランティアとして活動する、リーダーの研修の場となり、多くの学びが得られた。資料の提供も適当であった。 実施回数 36回 参加者 800名 けが、病気で休まれた方が、再び出かけて来られたり、ごだけが楽しみで、など、感動の場面がたくさんありました。
活動場所	公民館：長嶺一町内、清水、鷺町、白坪、 その他：出水南小学校、浄尊寺、長寿の里 コミュニティセンター：出水南、春日、西原、古町、田代。
期待される効果	今後、この機会をきっかけに、出向いた地域で継続していただけるようにしていきたい。そのことで、元気高齢者が増えていくことだろうと思う。

様式第 16 号 (第 20 条関係)

事業収支決算書 (2015 年 4 月～2016 年 3 月)

項 目		金 額 (円)	内 訳
収 入	自己資金	72,357	参加費 100 円×20 名=2,000 円 2,000 円×24 回=48,000 円 その他前年度繰越金 (内部資金) 24,357 円
	熊本市市民公益活動支援 助成金	104,000	当該事業助成金交付決定額
	その他の補助金・助成金		
	寄付金・協賛金		個人・団体からの寄付金
	その他		
	計	176,357	
支 出	助 成 対 象 経 費	報償費	48,000 講師謝礼 2,000 円×24 名=48,000 円
		役務費	
		使用料・賃貸料	48,000 会場費 (使用料内訳詳細は別紙表参照)
			1,100×1 回 2,000×11 回 2,600×3 回 2,300×3 回 900×2 回 1,800×1 回 2,400×1 回 3,000×1 回 1,200×1 回 計 24 回
		備品費・消耗品費	60,000 資料チラシ印刷代 20 ページ×10 円 // 200 円 200 円×300 冊高田商会 40,500 円古城産業 19,500 円
		旅費	
		その他	
		小計	156,000
	助 成 対 象 外 経 費	飲食費 (おやつ)	20,357 お茶・菓子
		小計	20,357
	計	176,357	